

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成 26 年 2 月 13 日 (2014.2.13)

【公開番号】特開 2011-140399 (P2011-140399A)

【公開日】平成 23 年 7 月 21 日 (2011.7.21)

【年通号数】公開・登録公報 2011-029

【出願番号】特願 2010-289319 (P2010-289319)

【国際特許分類】

**B 6 5 G 53/66 (2006.01)**

【F I】

B 6 5 G 53/66 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 12 月 20 日 (2013.12.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の温度で固体を搬送するように構成された固体搬送システム (211) において、搬送流体源と流体連通した 1 以上の搬送流体導管 (206 / 213) と、前記 1 以上の搬送流体導管 (530 / 532) で一体に流体連通した複数の蒸気加熱装置 (524 / 526 / 528) と、  
前記 1 以上の搬送流体導管 (213 / 672) と流体連通した 1 以上の固体搬送導管 (214) と、  
前記 1 以上の搬送流体導管 (213 / 672) 及び前記 1 以上の固体搬送導管 (214) と流体連通し、個体から搬送流体を分離するように構成された 1 以上の分離装置と、  
前記 1 以上の分離装置及び前記複数の蒸気加熱装置 (524 / 526 / 528) と流体連通し、前記複数の蒸気加熱装置 (524 / 526 / 528) への前記搬送流体のリサイクルの前に前記搬送流体から液体を除去するように構成された 1 以上の蒸気凝縮装置と、  
前記 1 以上の分離装置及び前記複数の蒸気加熱装置 (524 / 526 / 528) と並列に結合し流体連通し、前記搬送流体の温度の制御を促進するように構成された蒸気凝縮装置バイパス導管と、  
を備える固体搬送システム (211)。

【請求項 2】

前記複数の蒸気加熱装置 (524 / 526 / 528) は、  
第 1 の蒸気加熱装置 (524) と、  
第 1 の蒸気加熱装置と流体連通した第 2 の蒸気加熱装置 (526) と、  
第 2 の蒸気加熱装置と流体連通した第 3 の蒸気加熱装置 (528) とを備える請求項 1 記載の固体搬送システム (211)。

【請求項 3】

前記複数の蒸気加熱装置 (524 / 526 / 528) は、  
第 1 の所定の圧力の第 1 の蒸気源 (542) と流体連通した第 1 の蒸気加熱装置 (524) と、  
第 2 の所定の圧力の第 2 の蒸気源 (546) と流体連通した第 2 の蒸気加熱装置 (526) と、  
第 3 の所定の圧力の第 3 の蒸気源 (550) と流体連通した第 3 の蒸気加熱装置 (528)

）とをさらに備える請求項 2 記載の固体搬送システム（ 2 1 1 ）。

【請求項 4】

前記 1 以上の固体搬送導管（ 2 1 4 ）と流体連通した 1 以上の放出物制御装置（ 6 2 0 ）  
をさらに備える請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の固体搬送システム（ 2 1 1 ）。